

記者発表（資料配布）		本紙を含め A4:1 枚	
月／日（月曜日）	担当部課名	電話番号	発表者名 （担当者名）
令和 4 年 12 月 21 日（水） 午前 10 時 00 分	農林振興課 農林土木整備室	0790-82-0667	

ミツマタ伐採体験会の開催

和紙や紙幣の原料となるミツマタは佐用町北部に多く植生しています。佐用町農林振興課では、地元住民と運営するミツマタ部会を結成し、毎年ミツマタ伐採体験会を開催しています。

ミツマタ伐採体験会では、伐採方法から出荷方法を説明し、伐採などを体験していただきます。

記

○期 間 令和 4 年 12 月 25 日（日）

○場 所 佐用町奥海地内

○時 間 午前 10 時 ～ 午後 4 時

○問い合わせ 佐用町役場農林振興課 農林土木整備室
兵庫県佐用郡佐用町佐用 2611 番地 1

TEL0790-82-0667

佐用町のミツマタについて

佐用町では、戦後の拡大造林期にスギやヒノキを植林する際に、同時にその間にミツマタが植えられました。スギやヒノキで収益を得るには数十年要するため、それまでの副収入として栽培されました。

その後、スギやヒノキの成長によって日照が減少するにあわせてミツマタは衰退していきましたが、平成 16 年、佐用町では台風被害によりスギやヒノキの大規模な倒木が発生し、数年かけて倒木処理事業を実施した後地でミツマタの花が咲き始めました。成長した佐用町のミツマタは、質、量ともに優れていることが分かり、併せて、紙幣の原料としての活用方法や出荷先があることが分かりました。林業の副林産物としての具体的な活用方法が分かり、平成 27 年度より地元住民と佐用町農林振興課で運営する佐用町農業振興会にミツマタ部会を結成し積極的に出荷に取り組んでいます。

